

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書

(自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月 31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人杏林会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 山口県周南市清水 2 丁目 3 番 4 号

(3) 設立認可年月日 昭和 60 年 2 月 7 日

(4) 設立登記年月日 昭和 60 年 2 月 7 日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病診療所の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード	開 設 場 所	許可病床数
診療所	佐波歯科医院	3 5 3 1 4 3 0 1 5 9 /	山口県周南市清水 2 丁目 3 番 4 号	なし

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 7 年 5 月 25 日 第 41 期事業報告及び決算の承認

令和 8 年 2 月 23 日 第 43 期事業報告及び収支予算の決定

様式 2

法人名 医療法人杏林会
所在地 山口県周南市清水 2 丁目 3 番 4 号

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 8 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額 61,031 千円
2. 負 債 額 35,626 千円
3. 純 資 産 額 25,405 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	34,680
B 固 定 資 産	26,351
C 資 産 合 計 (A + B)	61,031
D 負 債 合 計	35,626
E 純 資 産 (C - D)	25,405

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3-2

法人名 医療法人杏林会
所在地 山口県周南市清水 2 丁目 3 番 4 号 / 、

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和 8 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	34,680	I 流 動 負 債	8,260
II 固 定 資 産	26,351	II 固 定 負 債	27,366
1 有 形 固 定 資 産	21,789		
2 無 形 固 定 資 産	306	負 債 合 計	35,626
3 そ の 他 の 資 産	4,256	純 資 産 の 部	
		科 目	金 額
		I 出 資 金	26,350
		II 積 立 金	△ 945
		純 資 産 合 計	25,405
資 産 合 計	61,031	負債・純資産合計	61,031

様式 4 - 2

法人名 医療法人杏林会
所在地 山口県周南市清水2丁目3番4号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 7 年 4 月 1 日 至 令和 8 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	73,773
2 事業費用	68,549
本来業務事業利益	5,224
II 事業外収益	4,040
III 事業外費用	215
経常利益	9,049
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	9,049
法人税等	2,012
当期純利益	7,037

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--	--	--	--

法人名 医療法人杏林会
所在地 山口県周南市清水2丁目3番4号 〽

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人杏林会

理事長 佐波 義明 殿

私（注 1）は、医療法人杏林会の令和 7 会計年度（令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注 2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に準拠して、作成されているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に準拠して、作成されているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 8 年 5 月 25 日

医療法人杏林会

監事 石川 恵子

（注 1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注 2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」、医療法第 51 条第 2 項に規定する医療法人については、「財産目録、貸借対照表及び損益計算書（医療法人会計基準第 3 条に規定する重要な会計方針の記載及び第 22 条に規定する貸借対照表等に関する注記を含む）、純資産変動計算書及び附属明細表」とする。